

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 35 週 (8 月 28 日～9 月 3 日)

今週のコメント

～RSウイルス感染症～ 乳幼児は特に注意が必要です

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 第1位に」

第 35 週は前週比 12.1%増の 2,680 例の報告があった。報告の第 1 位は RS ウイルス感染症で以下、感染性胃腸炎、手足口病、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナの順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 3.9、3.7、1.8、1.2、0.9 であった。

RS ウイルス感染症は前週比 46%増の 782 例で、南河内 8.8、大阪市西部 7.3、大阪市北部 6.0 であった。全ブロックで増加し、流行が拡大している。0 歳 209 例、1 歳 320 例で、2 歳未満が 68%を占め、低年齢に多い。

感染性胃腸炎は前週比 14%増の 745 例で、南河内 6.7、中河内 5.3、泉州 5.0 の順である。

手足口病は前週比 16%減の 369 例で、南河内 4.0、北河内 2.4、大阪市南部 2.3 の順であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週とほぼ同数の 249 例で、豊能・南河内 1.9、中河内 1.7 である。

ヘルパンギーナは前週とほぼ同数の 182 例で、大阪市北部 1.9、北河内 1.7、大阪市西部 1.5 の順であった。

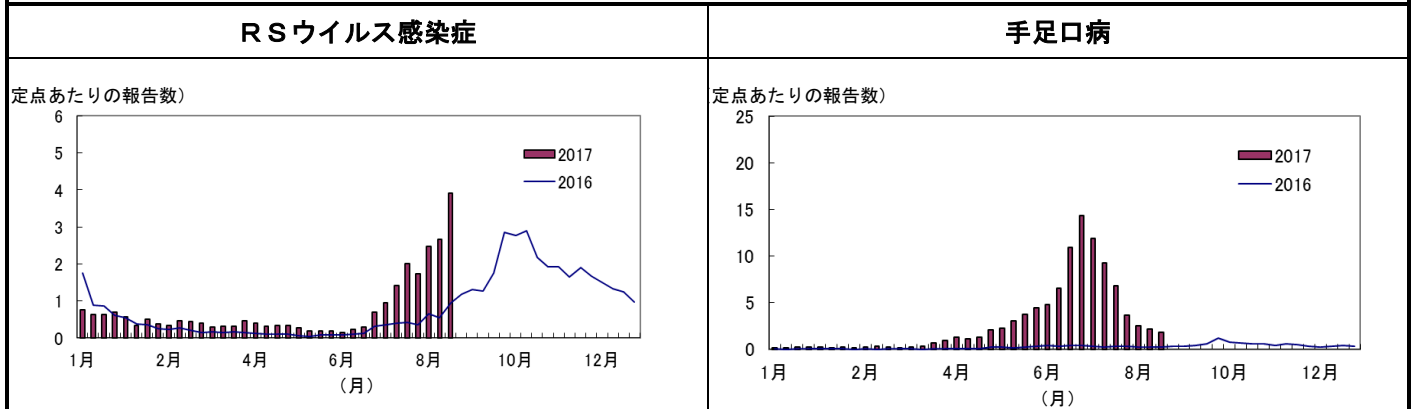


表 1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29)年 第 35 週 8 月 28 日～9 月 3 日)

| 第 35 週 の順位 | 第 34 週 の順位 | 感染症 | 2017 年 第 35 週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2016 年 第 35 週の 定点あたり 報告数 | 2017 年 第 35 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値 |
|---------------|---------------|----------------|-----------------------------------|-----------|-----------------------------------|---|
| 1 | 2 | RS ウイルス感染症 | 3.9 | 46%増 | 0.9 | 1 歳_41% |
| 2 | 1 | 感染性胃腸炎 | 3.7 | 14%増 | 4.0 | 1 歳_17% |
| 3 | 3 | 手足口病 | 1.8 | 16%減 | 0.2 | 1 歳_35% |
| 4 | 4 | A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.2 | 1%減 | 1.3 | 4 歳_14% |
| 5 | 5 | ヘルパンギーナ | 0.9 | 1%減 | 0.7 | 1 歳_35% |

第 35 週のコメント

～カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症～ 2014 年 9 月、5 類全数把握感染症となり、感染症発生動向調査では、全国で年間 1,500 例を超える報告があります

全数把握感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症は、カルバペネム系抗菌薬および広域β-ラクタム系抗菌薬に対して耐性を示す大腸菌や肺炎桿菌などの腸内細菌科細菌による感染症の総称である。広域β-ラクタム系抗菌薬以外に、他の抗菌薬にも耐性であること、カルバペネム耐性遺伝子がプラスミドの伝達により複数の菌種に拡散していくことから、臨床的、疫学的に重要な薬剤耐性菌である。米国では、この 10 年間に、CRE の菌種全般の検出数は、4 倍に増加しており、国際的に発生動向が注視されている。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

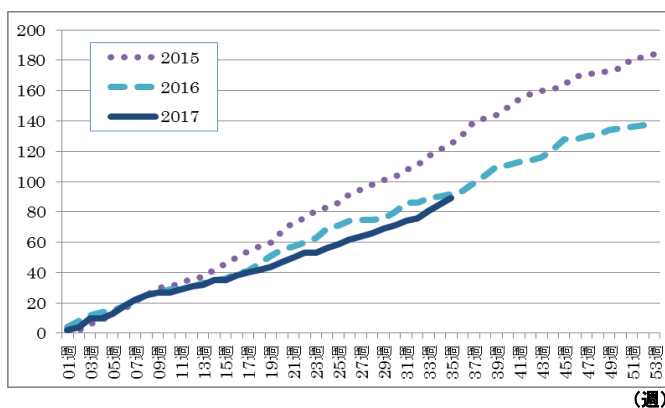


表 2. 大阪府全数報告数 (2017(平成 29)年 第 35 週 8 月 28 日～9 月 3 日)

*) 注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

| | |
|-----------------------|--|
| 3類感染症 | 細菌性赤痢 1名 (泉州ブロック 1名、府内累積報告数 6名) 腸管出血性大腸菌感染症 11名 (北河内ブロック 1名、中河内ブロック 2名、堺市 3名、大阪市 5名、府内累積報告数 116名) |
| 4類感染症 | デング熱 1名 (大阪市 1名、府内累積報告数 11名) |
| 5類感染症 (麻しん、風しんは除く) | アメーバ赤痢 1名 (北河内ブロック 1名、府内累積報告数 87名) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4名 (豊能ブロック 2名、大阪市 2名、府内累積報告数 89名) 急性脳炎 1名 (泉州ブロック 1名、府内累積報告数 30名) 侵襲性肺炎球菌感染 2名 (北河内ブロック 1名、泉州ブロック 1名、府内累積報告数 184名) 水痘(入院例) 1名 (大阪市 1名、府内累積報告数 13名) 梅毒 8名 (南河内ブロック 1名、大阪市 7名、府内累積報告数 486名) |
| 結核 (2017年7月分) | 結核 新登録患者数:183名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 86名) (府内累積報告数 1127名、内 肺・喀痰塗抹陽性 470名) |
| 麻しん、風しん | 報告はありません |

(2017年9月5日 集計分)